福岡県うきは市の取組事例(RESASの活用)

資料16-2

[取組の概要]

- ・地方版総合戦略の策定や、創業支援等の具体的な施策展開において、地域経済分析システム (RESAS:リーサス)を積極的に活用。
- ・中学校においても、RESASのデータを用いて身近な地域を調査する授業を実施。

〔取組の内容〕

- 外部に委託することなく、RESASを活用して、<u>職員自らが地方版総合戦略を策定</u> (福岡県内では最も早い戦略策定)。
- 具体的な施策展開にもRESASを活用。
- ■(創業支援)RESASのデータで、飲食料品の経営者の年齢が若いことを確認。デザインカ向上などの創業支援セミナーで、意欲ある若者を後押し。
- ■(観光戦略)RESASによる人口流動データにより、福岡都市圏に加え、日田市、鳥栖市、佐賀市、大分市など東西方向からの入込が多いことが判明。観光情報発信の対象地域を見直し
- <u> 浮羽中学校2年生の地理の授業で、</u><u> RESASを活用</u>し、生徒自らが地域の農業等について分析・発表。



「うきは市ルネッサンス戦略」において、 RESASによる分析結果を多数採用



副市長が率先して、RESAS活用検討会の 開催や分析結果の職員間での共有等を実施



女性を対象とした創業支援セミナー





中学校の授業で、生徒がペアになり、RESASデータによる地域の分析・発表を実施